

マナさんは日本の大学で勉強している留学生です。マナさんは工場を見に行きました。はじめに小さいへやで社長の話を聞きました。

絵をよく見てください。(1)~(4)に入ることは、どれですか。いちばんいいものをA~Dから一つえらびなさい。答えは、答えの絵にA、B、C、Dで書きなさい。



問い1 (1) に入ることは、どれですか。

- A あの B その C この D どの

問い2 (2) (3) に入ることは、どれですか。

- A ② あれ ③ あの B ② あれ ③ その
C ② それ ③ あの D ② それ ③ その

問い3 (4) に入ることは、どれですか。

- A どうか B どうして C どうぞ D. どうも

J-A-6

II つぎの () には、いい いちばん いい ものを A~Dから ひとつえらびなさい。こたえは、こたえの かみに A、B、C、Dで かきなさい。

(れい) わたしは いま ほんを () います。

- A よみます B よんで C よんだ D よみ

1 この ページを すまい () して ください。

- A コピー B フォト C アルバム D マシン

2 じゅぎょうを ききながら () を とります。

- A シート B レコード C ノート D ペン

3 あたたく なって、さくらの はなが () はじめました。

- A さき B さく C さいて D さいた

4 「あした しけんを () ください」と せんせいが がくせいに いいました。

- A とって B もって C すわって D うけて

5 せきは () して ありますから、ゆっくり いきましよう。

- A よてい B やくそく C よく D よやく

6 しけんの とき おぼえた ことを ぜんぶ () ました。

- A なくし B わすれ C すて D なげ

7 その にもつを () あげましよう。

- A てつだって B もって C たのんで D つけて

8 わたしは らいねん にほんへ () かもしれません。

- A りゆうがくする B りゆうがくして
C りゆうがくします D りゆうがくしよう

J-A-3

- 9 せんせいに () ので、みんなであそびに いきました。
 A しようたいした B しようたいさせた
 C しようたいされた D しようたいさせられた
- 10 こどもは かいものに いった ()、まだ かえって きません。
 A ながら B あいだ C まま D だけ
- 11 みなさんに () そうな ケーキを かって きましたよ。
 A おいしく B おいし C おいしい D おいしくて
- 12 もう なんかいも さがしたから、ここに ある () は ありませ
 ん。
- 13 むすこは いま いえを () ところです。まだ この ちかくに
 いると おもいますよ。
 A える B でながら C だた D でようとした
- 14 ともだちが くるから、それまでに しゅくだいを して
 () ましょう。
 A い B あり C み D しまい
- 15 かぜを ひいたので、きょうは () ください。
 A やすませられて B やすまれて
 C やすんで D やすませて
- 16 「それ、いいですね。どうしたんですか。」「が、こくの ともだちに ()。
 A もらったんです B あげたんです
 C くれたんです D おくったんです

J-A-4

III 大学の先生が話しています。話を読んで、しつものに答えなさい。

私は、大学で社会学を教えています。教えるとき、学生をよく見ます。いろいろなことがわかるからです。たとえば、「あくびをする学生が多いときは、私の話はおもしろくないでしょう。」「あー!」という声が聞こえたときは、黒板の字を早く消しすぎたのでしよう。学生は私に、授業がいいかどうか、よく教えてくれます。

また、私は、授業中にぜんぜんわからない学生の名前をノートに書いておきます。わからない学生にわるい成績をつけるためではありません。一年に一度もわからなかった学生は、病室になったり、大学をやめたりすることが多いのです。

わからぬ学生は、だが休む時がないのでしよう。だから、私はいつも学生に「(1)」と言うのです。

※あくび：つかれたときやつまらないとき、口が大きくあくこと

※成績：grade

問い1 「(1)」に入る文はどれですか。A～Dから一つえらびなさい。答え

は、答の紙にA、B、C、Dで書きなさい。

- A いい成績をとりましょう。
 B 授業を休んでもいいです。
 C 先生の話をよく聞いてください。
 D わらないなさい。

問い2 先生の話と合っているものには○、合っていないものには×を、答の紙に書きなさい。

- A 授業が、いかどうか、学生を見れば、わかります。
 B ノートに書いた学生の名前を見て、どの成績にするか、きめます。
 C 授業中にわからない学生のことを心配しています。
 D 一年に一度もわからない学生は、とてもまじめでいいと思っています。

J-A-5

問い1 次のそれぞれの文を読んで、文章の内容に合っているものには○、合っていないものには×を解答用紙に記入しなさい。

ないものには×を解答用紙に記入しなさい。

- (1) くだものは、皮をむいたり熱を加えたりしても変色しない。
- (2) リンゴをむくと、はじめはうすい黄色をしているが、だんだん赤茶色になる。
- (3) 皮をむいたリンゴの色が汚くなるのは、ポリフェノールの色のせいである。
- (4) リンゴの変色を止めるには、海水と同じほどの食塩水につけるとちょうどよい。
- (5) 0.2パーセントの食塩水はかなり塩辛い味がする。
- (6) 海水は、リンゴの変色を止めるのに十分な食塩水の濃さの15倍ほどである。
- (7) 濃い食塩水であればあるほど、変色をおさえることができる。

問い2 文中の ア に入るものも適当なことばを次のA～Dから一つ選びなさい。

- A さわたりたそうに
- B おいしそうに
- C 食べたそうに
- D まざそうに

問い3 文中の イ に入るものも適当なことばを次のA～Dから一つ選びなさい。

- A それだけいいです
- B よくなるわけではありません
- C よくなるにちがひありません
- D 悪くなるばかりではありません

J-B-6

7 田中さんは仕事で使ったトラックを () も持っています。

- A 四歳 B 四層 C 四谷 D 四軍

8 見ればおわがるのに、妹は () またホラー映画を見たいと言っています。

- A それでも B そのうえ C そうして D そこまで

9 去年生まれた子ネコは、みんなとても元気、 () 替っています。

- A どしどし B すくすく C もりもり D めきめき

10 ほんとうに父と母だけで外国旅行に行けるか、わたしは () しています。

- A 関心 B 注意 C 意外 D 心配

11 いつまでもよくよくしていないで、もっと元気を () ください。

- A 起こして B 発して C 立てて D 出して

12 スタイルがいいことと () いることは同じなのです。

- A やせて B ほそく C しめて D うすく

13 そんな簡単なことも分らないなんて () していると思います。

- A どうか B どうも C どうして D どうでも

14 振てこちらからかけ置しますから、一度、電話を () ください。

- A 止めて B 消して C 切って D 閉じて

15 今回の飛行機事故のそもそもの () はまだ分かっていません。

- A 成因 B 原因 C 起因 D 因果

J-B-3

III 次の会話文の に入る適当なものをA～Dから一つ選び、その記号を解答用紙に記入しなさい。

(例) 「明日の天気はどうですか。」

「 。」

- A はい、そうです B いいえ、わるいですよ
C いいそうです D そうですか

1 「明日の朝は8時にここへ来なければなりませんか。」

「 。」

- A いいえ、来なければなりません B いいえ、来てください
C はい、来なくてもいいですよ D はい、来なければなりません

2 「ナゾき先生はどちらですか。」

「ナゾき先生ですか。先生は 。」

- A ここにはいらっしゃらないですよ B たぶん研究室におられますよ
C さっき研究室にございましたよ D 今、研究室にまいりましたよ

3 「私の友人で、チャンさんという人なのですが、知っていますか。」

「 。」

- A あまりよく知っていません
B さあ・・・、あの人は男の人ですか
C はい、あの人はとても親切な人ですよ
D いいえ、あの人は知らないです

4 「コーヒ一、もう一杯いかがですか。」

「 。」

- A すみません、召し上がります
B もう、けっこうですね
C はい、よろしいですよ
D けっこうです。ありがとうございます

J-B-4

5 「昨日の最後の試験はともむずがしかったですね。」
「ええ、私は半分しか答えられませんでした・・・。」

- A それに、パーティーでもしませんか
B つまり、どこかへ遊びに行きましようよ
C ところで、楽しい旅行の計画でも立てませんか
D あるいは、もっと勉強すればよかったですよ

IV 次の文章を読んであとの問いに答えなさい。

くどものは加正するとすぐ色が変わります。たとえばリングは丸いきれいな赤い玉が、皮をむいたとたんに色が変わり始めます。リングはうすい黄色をしています、赤っぽい茶色になってくるととても汚らしくて、見た感じが悪くなり、なんだから 見えます。むいたリングの色はなぜ汚くなるのでしょうか。

リングの果肉の中には、ポリフェノールという物質があります。リングの皮がむかれると、これが酸化酵素のはたらきによってキノンという物質に変わります。ポリフェノールは無色ですが、キノンは赤茶色なのです。それゆえ、リングをむいて空気に置いておくと、色が変わるのです。なんとかして、この色の変らない方法はないものでしょうか。

むいたリングの色が変わらない方法は今ではよく知られています。それはうすい食塩水につけることです。食塩水につけると、なぜ色が変わるのが止まるのでしょうか。それは、食塩水の作用でリングの中の酸化酵素のはたらきがおさえられ、それでポリフェノールがキノンに変わらないのです。

よその家でむいたリングをいただくことがあるのですが、とても塩味の強いことがあります。これは明らかに食塩の量が多すぎます。むいたリングの色が赤茶色にならないようにするための食塩量は、0.2パーセントの塩の量で十分です。この0.2パーセントの食塩水というのはとてもうすいもので、ほとんど塩辛さを感じないほどのものです。海水の食塩の濃さが2.7パーセントくらいですから、リングの変色を止める食塩水の0.2パーセントは、海水の十五分の一ほどの塩辛さでいいのです。また、食塩をたくさん入れたからといって、 食塩を素材に使うことは無意味であるうえに、味も悪くするだけなのです。

J-B-5

これ以上小さくならない、一番はじめの出発点になるような、大事なものだとも言えます。

ここでまた、頭の悪い皆さんは「だって、一つの単語だけで立派に情報が分かる場合がたくさんあるじゃないか。『百円』という札だけで、その品が百円だと分かるし、ある店に『うどん』という語の書かれた看板がさがってはいれば、それだけで分かるじゃないか。『火事!!』と叫べば、それだけで十分じゃないかしら。」と考えるでしょう。もっともなことです。これは「百円」と書いた札を何かにはりつけるとか、そばに置くということが、「これは」「これは」とか「ここにあるものは」という主語のかわりをしているのです。「うどん」という看板は、それがかかっているところに、うどんが「あります」ということを表わしていますから、一定の場所にかかげるということが「ここにあり」という「b」₁₀としてのやくめを果たしている訳です。もし太郎さんが、金物屋さんのバケツについていた「百円」という札をもぎとって、道を歩いているお母さんの背中に、こっそりはりつけたら大変です。また「うどん」の看板をこっそりとはずして、お隣の木屋さんの店先にぶらさげても、2。

「火事!!」というさげがも、窓の外をゆびさしながら、驚いたり、緊張したような顔つきで発音されたときだけ「あそこに火事がある。」というような文章の形での一つの情報となるので、あくびをしながら呑気な声で「火事」と言ったのでは、3。

いま挙げたこのような例は、たしかに文章の形ではなく、一つの語と形で言われていますが、書かれた語をはりつけるとかさげると、あるいは、言葉を言うときの顔つきや身体の動作などを文章で書けば、主語や述語になる部分のやくめをしているのですから、やはり、4。

問1 下線部1～10のひらがなを漢字で解答用紙に書きなさい。

- | | | | | | | | |
|---|------|----|-------|---|------|---|-----|
| 1 | つうよう | 2 | よかん | 3 | げんかい | 4 | ようす |
| 5 | こまかく | 6 | はりつける | 7 | かわり | 8 | やくめ |
| 9 | はずして | 10 | さげが | | | | |

J-C-8

Ⅲ 下線部に入る最も適当なものを、A～Dの中から一つ選び、解答用紙にその記号を書きなさい。

- 1 A: すみません。きのう先生に_____本をうちに忘れてきてしまったんです。
B: じゃ、あした必ず持ってきてね。
A 借りられた B お借りになった
C お借りくださった D お借りした
- 2 A: もっと食べなさいよ。
B: いや、もうおなかがいっぱいで、これ以上_____よ。
A いれない B いれられない
C はいらない D はいられない
- 3 A: 試験、うまくいくと良いね。
B: うん、やる_____ことはすべてやったから、あとは結果を待つのみだ。
A だけの B ほどの C はずの D までの
- 4 A: 仲の良さそうな友人同士を見ると、彼との楽しかったときを_____いられないの。
B: がわいそうに。まだ、立ち直れないでいるのね。
A 思い出しては B 思い出さずには
C 忘れては D 忘れずには
- 5 A: 試合はいかがでしたか。
B: どうにか初戦は勝った_____、残念ながら残りの試合は全敗という結果に終わりました。
A ものか B ものが C もので D ものの

J-C-3

6 A: 収支決算はどうなっているんですか。

B: はじめの見積もりが甘かった。大赤字を出してしまいました。申しわけありません。

A うえで B せいで C くらいで D しだいで

IV () に適当なひらがな一字を入れなさい。

例: メートルとは、長 () の単位のことです。

1 小学校の先生がのんびりしている息子のことを「オアシス (①) ようだ」と言ってくれた。うれしかったの (②) 、痺死して息子に言う「オアシスって何?」と聞かれた。「砂漠に水 (③) 」わき出て、動物や人や、みんなが集 (④)) るところよ」と説明すると、「僕は水飲み場なのか?」とつまらなさそう (⑤)) 顔をした。

2 「ひきこもり」など周囲 (⑥) のコミュニケーションが上手くとれない若者と、「ケータイ」(携帯電話) でいつも他人とつながりが (⑦)) 若者、両者は正反対 (⑧)) 見えるが、成熟した大人になること (⑨)) 拒否する点において共通している。これは、「子供中心主義」の家庭で育った結果と言 (⑩)) る。

J-C-4

VII 次の文章を読んで、あとの問い1～問い6に答えなさい。

元来、私たちの言葉は、他人に何ごとかを伝えるために生まれたもので、私たちの考え方もこれに従って、他の人びとに伝えることがでるような形で考えられています。ですから、他人に分かってもらえらるような言葉で言い表わせないような思想といふものがあるとするれば、それはまた、他人に分かってもらえなない思想でもあります。つまり、そのような考えは、他人につうようする言葉のいろいろの使い方に従って整理されていない、いわば、生まれ出るよかんだけはあるけれども、1。

ところで、他人に伝えようとすることが、うまく完全に他人に伝わるためには、これだけは、どうしてもなくてはならないというげんかがあって、それ以下になると、伝わらなくなります。私たちの言語では、たとえば、私が皆さんに「日本人は」と言っただけで、あと何も言わなかったならば、私がこれから日本人について、何か言おうとするのだなということだけは分かりますが、日本人について何を言おうとするのか分らないでしよう。皆さんは、私から完全な情報を聞こうとして、私の次の言葉を待たずです。もし私が、次に何も言わなかったら、私は完全な一つの情報をあたえなかったことになり、皆さんは、私から情報を受けとらなかったことになりましょう。

また、戦争のさなかに敵のようすを探って帰って来た兵士が、上官の前で「敵は」と言っただけで、途中で受けた傷のために死んでしまったとしたら、上官はなんの情報も受け取らなかったことになります。「敵は退却しつつあり。」とか「敵はわが後方にまわりつつあり。」などという文の形で言われたとき、はじめて一つの情報が得られるのです。

「敵は退却しつつある。そしてわが軍が攻撃するならば、敵は戦車で防ぐか、あるいは飛行機でわが軍を爆撃するだろう。」というような情報は、一つ一つのちがった情報が組み合わさってできた、もっと複雑な情報と考えられます。

このような意味で、「モミジは赤い。」とか「矢が走る。」といった、主語と述語からなる一つの文で表わされた判断または命題を、私たちのもっている一番簡単な知識と私はよびます。知識と言うと、なにか複雑なものを考えやすいとすれば、一番簡単な言い方とか考え方といったほうが良いかもしれません。これは、一番簡単であると同時に、これ以上こまかく分けてしまうと、一つの情報になりませんから、その意味で、

J-C-7